

令和6年度
社会福祉法人 宮若市社会福祉協議会
事業報告

令和6年度 事業報告

総 括

令和5年の人口動態調査によると、出生数は72万人、合計特殊出生率1.20で、ともに過去最少、一方、死亡者数は、157万人で過去最高となり、少子・高齢化は危機的な状況で、人口減少社会が本格化している状況です。

令和6年度は、急速な円安・ドル高の進行、「こども性暴力防止法」の成立、20年ぶりに日本銀行が新紙幣の発行、パリ五輪の開幕、日本は海外最多メダル45個を獲得、「佐渡島の金山」が世界文化遺産に登録、パリパラリンピックの開幕、41個のメダルを獲得、夏の平均気温が統計開始以降で最高値を記録、猛暑日も過去最多を更新、北陸を中心にした記録的大雨により、1月に発生した能登半島地震からの復興を目指す被災地では、河川の氾濫や土砂崩れなどが発生、米大リーグ・ドジャーズの大谷翔平選手がメジャー史上初の「50本塁打、50盗塁」を達成、ワールドシリーズを制覇、岸田首相が退任、石破氏が首相に就任、自民党の政治資金問題などによる与党の大敗、「日本原水爆被害者団体協議会」がノーベル平和賞を授賞、地元福岡ソフトバンクホークスが4年ぶりにリーグ優勝、日本シリーズは、DeNAベイスターズが日本一を獲得、イチロー氏が米大リーグ殿堂入り、昨年のコメ不足に起因して、令和の米騒動が勃発するなどしています。

このような中、本会は、地域福祉の推進、ボランティア活動の推進、相談機能の充実、高齢者の支援、障がいを抱える方への支援、子育て支援、貸出事業、広報啓発活動、福祉センターの運営、受託事業としての学童保育、高齢者居場所づくり、遺族会、日常生活支援事業、生活福祉資金貸付事業など各種事業を行ってまいりましたが、浴場の水質検査においてレジオネラ属菌が検出され、9月11日より休館し、配管、地下タンクの消毒洗浄、消毒装置の新設などを行い、12月4日から利用再開を行いました。この間、利用者の方をはじめ、関係者に多大なご不便、ご迷惑をお掛けしました。

今後とも、本会事業の適正な運営に努めていくとともに、自治会長、民生委員児童委員各位をはじめ、関係機関、関係団体及びボランティア活動に取り組んでいただいている団体・個人の皆さまと共に、事業を推進していきます。

1. 法人運営

(1) 理事会・評議員会等の開催

日 時	内 容
6月11日	第97回 理事会 ・令和5年度 事業報告について ・令和5年度 決算について ・評議員選任・解任委員会委員の選任について ・令和6年度 定時評議員会の開催について
6月26日	第57回 評議員会 ・令和5年度 事業報告について ・令和5年度 決算について ・理事の選任について
8月7日	第98回 理事会 ・評議員選任・解任委員会運営規程の一部改正について ・評議員の選任候補者の推薦について ・会長職務の執行状況の報告について
8月27日	第10回 評議員選任・解任委員会 ・評議員の選任について
11月13日	第99回 理事会 ・資金収支補正予算第1次（案）について ・評議員会の招集について ・会長職務の執行状況の報告について
11月25日	第58回 評議員会 ・資金収支補正予算第1次（案）について
2月7日	第100回 理事会 ・会長職務の執行状況の報告について
3月5日	第101回 理事会 ・令和7年度 事業計画（案）について ・令和7年度 資金収支予算（案）について ・令和6年度 定時評議員会の開催について
3月19日	第59回 評議員会 ・令和7年度 事業計画（案）について ・令和7年度 資金収支予算（案）について

(2) 監査の実施

日 時	内 容
6月3日	令和5年度 決算監査
7月30日	令和6年度 第1期 監事監査（4月～6月）
11月5日	令和6年度 第2期 監事監査（7月～9月）
11月29日	宮若市による指導監査
1月30日	令和6年度 第3期 監事監査（10月～12月）

(3) 採用関係

日 時	内 容
8月13日	令和6年度 宮若市社会福祉協議会職員採用試験 受付開始
9月10日	令和6年度 宮若市社会福祉協議会職員採用試験 受付締切 一般事務申込者 5名
9月29日	令和6年度 宮若市社会福祉協議会職員採用試験 (作文試験 5名受験)
9月30日	大学教授へ作文採点依頼
10月16日	第1回 採用選考委員会（第1次試験3名合格）
11月10日	令和6年度 宮若市社会福祉協議会職員採用試験 第2次試験 (面接試験 3名受験)
11月13日	第2回 採用選考委員会（合格者1名決定）
11月15日	採用予定者来所（意思確認）

(4) 総会・主な会議等への参加

日 時	内 容	出席者
4月3日	宮若市交通安全対策協議会	会長
4月16日	みやわか健康隊 総会	局長
4月17日	宮若手話の会 総会	会長
4月22日	直鞍エリア社協 理事会	会長・局長
4月23日	宮若市ボランティア連絡協議会 総会	会長

4月25日	九社連地域福祉委員会	会長
4月26日	宮若市民生委員児童委員協議会 総会	会長
4月26日	若宮更生保護女性会 総会	会長
4月26日	生活困窮者支援調整会議	藤本
5月2日	福岡県地域福祉活動職員連絡会 役員会	入江
5月13日	宮若市地域公共交通会議	会長
5月17日	宮若市社会福祉センターチャリティーバザー	
5月22日	宮若市青少年育成市民会議 総会	局長
5月25日	わらびの会 総会	会長
5月27日	災害ボランティア活動に関する調印式	会長・局長
5月31日	福岡県地域福祉活動職員連絡会 総会	入江
5月31日	生活困窮者支援調整会議	藤本
6月5日	民生委員・児童委員推薦委員会	会長・副会長
6月7日	福岡県社会福祉協議会 理事会	会長
6月27日	福岡県共同募金会 理事会	会長
6月27日	宮若市戦没者遺族会総会	遠藤・村山
6月28日	福岡県市町村社協委員会	会長
6月28日	生活困窮者支援調整会議	藤本
7月2日	宮若市手をつなぐ親の会 総会	会長
7月2日	令和6年度 英霊にこたえる会 総会	村山
7月3日	令和6年度 第1回 生活福祉資金事務説明会	高山・藤本
7月9日	宮若市献血推進委員会	会長
7月9日	直鞍エリア社会福祉協議会 事務局長会議	局長
7月11日	学童保育所指導員研修	全指導員
7月16日	宮若市防犯協会役員会	局長

7月16日	子ども応援会議	遠藤
7月17日	福岡県社会福祉協議会 事務局長会議	局長
7月17日	民生委員・児童委員協議会 定例会議	高山・入江
7月18日	人権講演会	遠藤・藤本 高山
7月19日	直轄エリア社会福祉協議会 地域担当者会議	遠藤・高山
7月25日	福祉委員研修会	
7月26日	生活困窮者支援調整会議	藤本
8月1日	嘉穂・鞍手保健所運営協議会精神保健福祉部会	局長
8月5日	糸島市社会福祉協議会視察研修受け入れ	会長・高山
8月8日	宮若市健康づくり推進協議会	会長
8月18日	わかみや点訳サークル「ふぁみりい」30周年記念	会長
8月19日	福岡県社会福祉大会運営委員会	会長
8月27日	直轄エリア社会福祉協議会 地域担当者会議	遠藤・高山
8月29日	共同募金会宮若市支会（台風10号のため書面開催）	
9月3日	生活困窮者支援調整会議	藤本
9月10日	嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所 調査	
9月13日	安全運転管理者講習	局長
9月20日	福岡県共同募金会実務担当者研修	高山
9月24日	交通安全対策協議会	会長
9月25日	福岡県社会福祉大会運営委員会	会長
9月27日	生活困窮者支援調整会議	藤本
9月27日	宮若市学童保育所保護者会連絡協議会	遠藤・村山
10月1日	赤い羽根共同募金強調月間 街頭募金	共募理事
10月1日	宮若市戦没者追悼式	会長・藤本 村山
10月2日	宮若市地域公共交通会議	会長

10月3日	直鞍地区災害ボランティア研修	会長・局長 全職員
10月15日	子ども応援会議	遠藤・高山
10月18日	福岡県地域担当職員連絡会研修	入江
10月25日	第2回 生活福祉資金事務説明会	藤本・高山
10月28日	暴力追放地域安全推進住民総決起大会	会長・局長
10月28日	直鞍エリア社会福祉協議会 地域担当職員会議	遠藤・高山
10月29日	福岡県社会福祉大会	理事4名 局長・西中 藤本
10月29日	福祉教育視察研修（鴨田小学校）	高山
10月31日	災害ボランティアセンター運営基礎研修	高山
11月9日	学童保育所レクリエーション交流会	会長・全職員
11月9日	宮若市長と障がい者団体との懇談会	会長・局長
11月12日	直鞍地区障がい者基幹支援センター会議	遠藤・高山
11月14日	宮若市人権擁護連絡協議会	会長
11月14日	サロンすこやかグループ20周年記念	会長・高山
11月14日	福岡ソフトバンクホークスメセナシート会議	遠藤
11月18日	令和6年度 福岡県戦没者遺族大会	村山
11月18日	赤い羽根共同募金ポスター表彰式	会長・高山
11月19日	宮若市地域公共交通会議	会長
11月21日	福岡県護国神社参拝	藤本・村山
11月22日	生活困窮者支援調整会議	藤本
11月24日	ボランティアフェスタ2024	会長・遠藤 藤本・高山
11月26日	宮若市障がい者計画・障がい福祉計画推進会議	局長
11月26日	直方・鞍手地域こども食堂関係者会議	高山
11月27日	生活困窮者支援に関する研修会	藤本・高山

11月28日	宮若市人権講演会	局長
11月30日	直鞍地区障がい者基幹支援センター 権利擁護部会 イベント	局長・西中 入江
11月30日	ふくし映画上映会	会長・遠藤 藤本・高山 村山・榎菌
12月3日	子ども応援会議	遠藤・高山
12月13日	宮若市社会福祉センターチャリティーバザー	
12月18日	ながやの会	局長
12月18日	宮若市学童保育所保護者会連絡会	遠藤・村山
12月20日	生活困窮者支援調整会議	藤本
12月23日 ～24日	歳末街頭募金	仏教会
12月25日	福祉教育セミナー	藤本・高山
1月22日	みやわか防災ボランティアウィーク 2025	会長・高山
1月23日	宮若市地域公共交通会議	会長
1月24日	生活困窮者支援調整会議	藤本
1月24日	福岡県地域担当職員連絡会役員会・研修	入江
1月30日	市町村社協会長・常務理事・事務局長研修会	
2月10日	福智町社会福祉協議会視察研修（子ども食堂）	遠藤・藤本 高山
2月12日	福岡県筑豊ブロック自殺未遂者支援研修会	局長
2月12日	水巻町社会福祉協議会視察研修（福祉教育）	藤本・高山
2月14日	築上町社会福祉協議会視察研修（子ども食堂）	遠藤・藤本 高山
2月19日	子ども応援会議	遠藤・藤本 高山
2月28日	福岡県社会福祉協議会基金運営委員会	会長
2月28日	福岡県社会福祉協議会地域福祉運営委員会	会長
2月28日	生活困窮者支援調整会議	藤本
3月2日	福岡県戦没者遺族会役員・女性部・青年部合同 「平和の語り部」研修会	村山

3月5日	広報力強化研修	高山
3月6日	地域福祉推進委員会	会長
3月10日	市町村社協委員会	会長
3月12日	福岡県社会福祉協議会 理事会	会長
3月14日	福岡県災害ケースマネジメント研修	入江
3月14日	民生委員・児童委員推薦委員会	会長・副会長
3月18日	福岡県福祉人材センター委員会	会長
3月18日	小物づくりボランティア研修	高山
3月21日	生活困窮者支援調整会議	藤本
3月21日	福岡県地域担当職員連絡会役員会	入江
3月22日	サロンすこやか総会	会長・高山
3月24日	宗像市社会福祉協議会視察研修（ボランティア）	藤本・高山
3月25日	福岡県共同募金会評議員会	会長
3月25日	宮若市社会福祉センター避難訓練	全職員

(5) 寄附金事業

項目	内 容	
香典返し寄附金	70件	1,390,000円
一般寄附金	1件	7,304円

(6) その他

- 5月27日、ライオンズクラブ国際協会337-A地区3R1Z宮若ライオンズクラブと、宮若市内において、自然災害が発生した場合における災害ボランティア活動に対する協力、及び災害時にそれを円滑に実施するための協定書を締結した



2. 地域福祉の推進

(1) 福祉座談会の開催

- 宮若市のまちづくり出前講座に登録を行い、地域福祉活動及び社協の事業内容を説明できる体制を整えた。また、福祉委員・福祉会を設置されていない自治会へ座談会の開催について依頼した。7月17日 宮若市民生委員児童委員協議会にて本会の事業等について説明を実施させて頂いた。

(2) 福祉委員の設置推進

- 地域福祉の根幹となる見守り活動の強化が求められる宮若市において、自治会長より推薦された方へ社会福祉協議会会長より福祉委員の委嘱状を交付し、見守り体制の強化を図った。

【60 自治会 326 名へ委嘱】

(3) 福祉会の設置推進

- 安心して住み続けることの出来る地域を目指し、要援護者台帳・ふれあい台帳・福祉マップ等の作成を自治会へ依頼し、地域福祉推進のために福祉会の設置推進を図った。



【16 自治会で設置】

(4) いきいきサロン活動の推進

- 対象者や年齢の区切りが無く、誰もが気軽に集える居場所づくりとして、自治会主体による「いきいきサロン活動」を推進している。しかし、新型コロナウイルス感染症の影響により休止していた自治会が活動の再開に至っていない。



【15 自治会へ助成】

(5) 地域福祉研修会の開催

- 7月25日(木)、筑紫女学園大学 名誉教授の山崎安則氏を講師としてお招きし、自治会長・民生委員・福祉委員を対象に「小地域ネットワーク活動における福祉委員の役割、我が事丸ごと地域共生社会の実現に向けて地域福祉推進の担い手としての位置づけ」をテーマに研修会を実施。



(6) 福祉映画上映会の開催

- ・ 11月30日(土)、宮田文化センターにて「ぼけますから、よろしくお願ひします。～おかえりお母さん～」を上映した。

【参加人数：150名程度】



(7) 地域歳末・年始事業の推進

- ・ 歳末たすけあい募金を財源として、自治会にて年末・年始に実施されている助け合い活動や地域の絆づくりを目的とした事業に対し、自治会から歳末たすけあい募金に協力いただいた募金額の80%を助成した。

【24自治会へ助成】

3. ボランティア活動の推進

(1) ボランティアセンターの運営（ボランティアコーディネートの充実）

- ・ ボランティアをやりたい方とボランティアをやってもらいたい方を繋ぐボランティアセンターに、ボランティアをやりたい方が登録された。本市において、ボランティア活動の受け入れ先の確保・開拓ができていない状況が続いている。その為、3月24日にボランティアセンターの運営が活発に行われている宗像市社会福祉協議会を視察させていただき研修を受けた。

【ボランティア登録者数：542名、マッチング件数：6件】

(2) ボランティア講座の開催

- ・ 9月19日(木)、ボランティア活動をされている方を対象に、「傾聴の心得」をテーマとして生き方のデザイン研究所 代表理事 遠山昌子氏を講師としてお招きし講演とグループワークの研修会を実施した。

【参加人数：11名】



(3) 災害ボランティア研修会の開催

- ・ 10月3日(木)、マリーホール宮田にて「直鞍地区地域でつながる被災者支援セミナー」をテーマに災害ボランティア研修を実施した。福岡県社会福祉協議会が主催のもと、榛東村社会福祉協議会の高山弘毅氏を講師として招いての講演会とパネルディスカッションを実施した。今回の研修会では、自治会長・民生委員・ボランティアの他、災害ボランティアセンターの運営には企業からの支援も必要となるため、赤い羽根共同募金に協力頂いている企業等にも案内し研修会を実施した。



【参加人数：84名程度】

(4) ボランティアスクールの開催

- 8月8日（木）・8月9日（金）、市内小学5・6年生を対象にボランティアスクールを開催した。1日目は、宮若市内の障害者支援施設「若宮園」に協力を頂き農作業やパン作りを体験し、午後からは西日本シティ銀行のSDGs「街-1」カードを使用して学習した。2日目は、福岡県青少年科学館にて科学について学習した。



【参加者 1 日目：13 名、2 日目：13 名】

(5) ボランティア団体の活動支援

日 時	内 容
4月2日	宮若市ボランティア連絡協議会 事務局会
4月23日	令和6年度 宮若市ボランティア連絡協議会総会
5月14日	宮若市ボランティア連絡協議会 事務局会・理事会
6月25日	宮若市ボランティア連絡協議会 視察研修（糸島市）
7月23日	宮若市ボランティア連絡協議会 事務局会・理事会
8月6日	宮若市ボランティア連絡協議会 事務局会
9月24日	宮若市ボランティア連絡協議会 事務局会
10月31日	宮若市ボランティア連絡協議会 事務局会・理事会
11月18日	宮若市ボランティア連絡協議会 事務局会
11月19日	宮若市ボランティア連絡協議会 理事会
11月24日	ボランティアフェスタ 2024
12月10日	宮若市ボランティア連絡協議会 事務局会
1月14日	宮若市ボランティア連絡協議会 事務局会・理事会
1月22日	みやわか防災ボランティアウィーク 2025
2月3日	宮若市ボランティア連絡協議会 事務局会
2月25日	宮若市ボランティア連絡協議会 事務局会・理事会
3月18日	宮若市ボランティア連絡協議会 事務局会



(6) ボランティア活動の啓発

- ・ 新型コロナウイルス感染症 5 類移行後、現在もボランティア活動への支障が続いている。ボランティアの募集等については SNS を通じて募集し、新たなボランティアが加入する団体もあった。

(7) ボランティア活動保険への加入推進

- ・ 安心してボランティア活動が実施できるよう、ボランティア活動保険への加入を推進した。

【加入者数：年間 977 名】

4. 相談機能の充実

(1) 弁護士無料法律相談の実施

- ・ 偶数月の第 2 火曜日に午後 1 時より午後 4 時までの間、事前予約により一人 30 分程度の相談を福岡弁護士会筑豊部会に依頼し、弁護士による無料法律相談を実施した。

月	件数	月	件数	月	件数
4月	4件	6月	1件	8月	3件
10月	3件	12月	6件	2月	3件

(2) ひきこもり支援事業

- ・ 偶数月第 4 火曜日に午後 1 時より 4 時までの間、一般社団法人ひきこもり支援相談士認定協会へ依頼し、ひきこもり相談士を派遣して頂き相談事業を実施した。また、奇数月については相談士独自による相談会場として社会福祉センターの一室を提供し、毎月相談を受ける事ができるよう継続相談の体制を整えている。

月	件数	月	件数	月	件数
4月	1件	6月	1件	8月	2件
10月	0件	12月	1件	2月	2件

(3) フードバンクの運営

- ・ 宮若市内でも収入の減少や失業等が発生しており多くの方が相談に来られ、相談者へ食材等の提供を行った。毎月第 4 金曜日には NPO 法人フードバンク福岡から継続的な食料提供を受けている。また、トヨタ自動車九州(株)からも毎月「フードドライブ活動」を通じて多くの食材の提供を受けており、JA 直鞍女性部、豊田合成九州(株)及びトヨタテック福岡(株)からも食材の提供をして頂いている。しかしながら、昨今の米不足は、本会への影響も出てきており、潤沢ではなくなっている為、今後は政府備蓄米のこども食堂、フードバンクへの無償交付の申請を検討している。

【年間食材提供数 104 件】

(4) 緊急援護資金の貸与

- 生活相談等で来所され、生活福祉資金の貸付の必要があると判断した場合、住民票や所得課税証明書等の書類が必要となるが、取得費用が無い方や貸付決定までの間にライフラインが止まってしまう方に対し、1万円を限度として最低限必要な金額を貸与した。

【8件に貸与】

(5) 関係機関との連携

- 宮若市の困りごと相談室と随時連携を図り相談者の支援にあたった。また、日常生活自立支援事業については、福岡県社協・宮若市・直鞍地区障がい者基幹相談支援センター・その他福祉施設等々と連携し事業運営に努めた。子ども・子育てについての連携が希薄であった為、令和6年度より宮若市困りごと相談室・宮若市スクールソーシャルワーカー・NPO法人育ちと学びの応援団と連携し定期的に会議を開催した。

5. 高齢者の支援

(1) 寝具洗濯乾燥サービスの実施

- 65歳以上の介護認定を受けている方等を対象に、5月より民生委員及び在宅介護支援センターの協力を得て寝具洗濯サービスを実施した。申請者へ決定通知書を送付する際には受け取り日時も記載し、随時委託業者が自宅へ訪問回収し洗濯後には自宅へ届けており、9月8日には全ての業務が完了した。

【申込者数 127名、231枚の洗濯】

(2) ふれあい電話の実施

- 5名のボランティアにより毎週水・金曜日の週2回、一人暮らし及び昼間独居で70歳以上の高齢者の自宅に電話による声掛けを行った。また、誕生日にはバースデーカードを送付し、ボランティアの顔写真入りの年賀状も送り交流を深めた。令和6年度に初めて、利用者とボランティアとのミニバスハイクを実施した。



電話でしか話さなかった方と顔を合わせて話すことが出来、今後のふれあい電話の話題の一つともなりとても楽しかったと好評であった。

【13名が利用中】

6. 障がいを抱える方への支援

(1) 障がい者サロンの開催

- 毎月第2木曜日の午前10時より午後3時までの間、社会福祉センター2階にて障がい者サロンを実施した。

日 時	内 容
4月11日	はぎれ布工作・音楽会
5月9日	色紙、折り紙工作・音楽会
6月13日	マッチ箱工作・音楽会・誕生日会
7月11日	脳トレ・音楽会・誕生日会
8月8日	風鈴づくり・音楽会
9月12日	レクリエーションゲーム・音楽会
10月10日	牛乳パック工作
11月14日	お出かけ（田川石炭記念館・道の駅おおとう）
12月12日	干支工作・音楽会・誕生日会
1月9日	パネルシアター・音楽会
2月13日	封筒工作・脳トレ・誕生日会
3月13日	パネルシアター・音楽会（加護ひかり講師）



【計12回実施、延61名の参加】

(2) 手話サロンの開催

- 宮若手話の会に依頼し、毎月第2・第4火曜日の午前中に社会福祉センター2階にて、聴覚障害を持たれる方の交流と社会参加を推進し、手話が分からない方にも気軽に簡単な会話程度の手話を学ぶことを目的として手話サロンを開催した。

【計21回実施、延178名の参加】

(3) 障がい者団体・作業所の活動支援

- 宮若市社会福祉センターの売店業務を、宮若市障がい者団体連絡協議会へ委託し、雇用創出の場や社会参加の機会増進を図った。

日 時	内 容
5月7日	宮若市障がい者連絡協議会 役員会
5月17日	チャリティーバザー
5月25日	わらびの会 総会
6月4日	宮若市障がい者連絡協議会 役員会
7月2日	宮若市障がい者連絡協議会 総会

7月2日	手をつなぐ親の会 総会
9月10日	宮若市障がい者連絡協議会 役員会
11月9日	わらびの会 会議
11月12日	宮若市障がい者連絡協議会 役員会
12月13日	チャリティーバザー
1月14日	宮若市障がい者連絡協議会 役員会
3月11日	宮若市障がい者連絡協議会 役員会

7. 子育ての支援

(1) 子育てイベントの開催

日時	内 容	参加者
6月18日	テーマ：子育て広場 講師：一丸氏、深堀氏 内 容：わらべうた、茶話会 	20名
8月22日	テーマ：キャンドルづくり 講師：Rose beret 久保峰子氏 内 容：海をイメージしたキャンドルづくり体験 	14名
10月17日	テーマ：子育て広場 講師：一丸氏、深堀氏 内 容：わらべうた、茶話会 	20名
12月3日	テーマ：子育て広場 講師：一丸氏、深堀氏 内 容：パネルシアター、お歌遊び、茶話会 	16名
12月21日	テーマ：クリスマス布リース作り 講師：Rose beret 久保峰子氏 内 容：好きな布を選んで、オリジナルクリスマスリースを作る	15名
3月11日	テーマ：子育て広場 講師：一丸氏、深堀氏 内 容：シフォン布遊び、体操、茶話会	15名

(2) 子育て用品リユース事業

- 子育て用品のリサイクルを進めるために、不要となった子育て用品を持ち込んでもらい、必要な方が無料で持ち帰ることの出来る「子育てリユースセンター」を宮若市社会福祉センター2階の一室で実施した。利用者から持ち込まれる衣類や子育て用品については、宮若市子育て連絡会「きらりん」に協力を頂き整理整頓を行った。



【利用者数：年間 498 名】

(3) 子育て団体の支援

日時	内容
5月	令和5年度 子育て連絡会きらりん 総会（書面総会）

8. 福祉教育の推進

(1) 福祉入門教室・福祉の仕事出前講座

- 福祉人材バンクからの助成金を一部財源として、小学校で行われている福祉教育の充実を図る為、ライジングゼファー福岡の車いすバスケット選手の福澤 翔選手を講師として招待し福祉教育を行った。令和5年度までは、福祉入門教室・福祉の出前講座からの助成金を活用して実施していたのだが、令和6年度は助成金申請をしたが、助成対象とならなかった。



日時	学校名	内容
11月18日	宮若西小学校	4年生3クラスを対象に車いすバスケットボール授業を実施。
11月19日	光陵小学校	4年生2クラスを対象に車いすバスケットボール授業を実施。
11月20日	宮田南小学校	4年生2クラスを対象に車いすバスケットボール授業を実施。
11月20日	宮田北小学校	4年生1クラスを対象に車いすバスケットボール授業を実施。

(2) 福祉教育の支援

- 小学校からの依頼により、総合学習の時間に車いす体験を含めた福祉教育を実施した。

日 時	学 校 名	内 容
9月11日	光陵小学校	4年生2クラスを対象に車いす授業を実施。
9月26日	宮田南小学校	4年生2クラスを対象に車いす授業を実施。
10月9日	宮田北小学校	4年生1クラスを対象に車いす授業を実施。
10月29日	宮若西小学校	4年生3クラスを対象に車いす授業を実施。

(3) 社会福祉協力校の指定

- ・ 小学校、中学校及び高等学校の児童・生徒に、福祉への理解と関心を高め、思いやりの心でお互いに助け合い人権を尊重し合う福祉の心を養う為の授業や事業に対し、4小学校・2中学校・1高等学校へ助成金を交付した。

(4) 福祉教育教材「ともに生きる」の配布

- ・ 福岡県社会福祉協議会からの配布依頼により、小学校3年・4年・5年・6年生を対象とした福祉教育教材を市内全小学校の4年生へ256冊配布した。

(5) 福祉教材寄贈

- ・ 小学校新入学1年生の児童を対象に、歳末助けあい募金を財源とし防犯ブザーを230個寄贈した。



9. 貸出事業

(1) チャイルドシートの貸出

- ・ 乳幼児の安全と子育て世帯の負担軽減を図るため、チャイルドシート及びジュニアシートの貸出期間を3ヶ月とし更新時に1,000円の利用負担をいただき何度でも更新可能としており、現在チャイルドシート31台、ジュニアシート17台を所有している。令和6年12月より長期ではなく短期利用希望者へ、1ヶ月500円で更新は出来ないチャイルドシート3台・ジュニアシート3台を準備した。



4月	8件	8月	22件	12月	14件
5月	12件	9月	16件	1月	17件
6月	13件	10月	13件	2月	34件
7月	15件	11月	17件	3月	18件

【年間：199回貸出】

(2) 福祉車両の貸出

- 本会で所有している、N-BOX（車いす1台）・ノア（車いす2台）・キャラバン（車いす4台）の3台を福祉車両として貸出した。以前までは燃料費のみ負担をいただき貸出を実施していたが、貸出件数の増加により車両の維持費が必要となった為、令和6年よりガソリン代負担と一回の貸出に500円の車両維持費の負担をお願いし実施した。

4月	8件	8月	8件	12月	5件
5月	11件	9月	2件	1月	3件
6月	5件	10月	9件	2月	5件
7月	8件	11月	5件	3月	5件

【年間：74件貸出】



(3) 車いすの貸出

- 無料にて車いすの貸出しを行っている。

4月	3件	8月	5件	12月	5件
5月	5件	9月	5件	1月	6件
6月	4件	10月	7件	2月	2件
7月	5件	11月	6件	3月	6件

【年間：59件貸出】

(4) レクリエーション遊具の貸出

- 地域で開催されているイベントや、幼稚園・保育園等にレクリエーション遊具の貸出を行った。

【年間：13件貸出】

10. 広報啓発活動

(1) 広報誌の発行

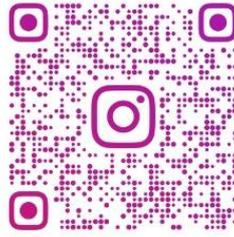
- 市民の声や福祉情報、行事等のお知らせなど福祉の情報紙として「ほっと」を年6回発行し細やかな情報を掲載できるよう努めた。

(2) ホームページ・ソーシャルネットワーキングサービスの更新

- 行事のお知らせや事業報告などを適時掲載し、情報提供と啓発媒体としてこまめな更新を行った。



LINE



Instagram



Facebook

11. 指定管理者制度による福祉センターの運営

(1) 社会福祉センターの運営

- 宮若市からの指定管理を受け、センターの目的に沿った運営・管理に努めた。8月29日、浴場内水質の定期検査を実施し、基準値を上回るレジオネラ属菌が検出されたため、9月11日より12月3日臨時休館とした。また、浴場内のタイル破損により一定期間営業ができない期間もあった。冬場の寒くなった時期に体調不良による救急要請をすることが多くなる為、夜間の職員を2名体制とし緊急時の対応が出来るよう人員を配置した。

(利用人数)

4月	5,244人	8月	3,793人	12月	4,188人
5月	5,274人	9月	1,315人	1月	5,623人
6月	4,953人	10月	13人	2月	5,182人
7月	4,351人	11月	49人	3月	6,260人

【入館者数：年間 46,245 名】

(修繕・工事等)

月	工事・点検等	月	工事・点検等
4月	小浴室トイレ紙巻器取替工事	10月	ろ材入替工事
5月	No1 ジェットポンプ分解整備 No1 ジェットポンプ逆流防止 弁取替工事	11月	給水配管薬注設備増設工事 ブローア配管修繕工事 外灯タイマー取替工事 臨時水質検査 (大・小・身障者浴槽)
6月	—	12月	—
7月	—	1月	—
8月	大小浴室壁面タイル補修工事	2月	大浴槽タイル修繕工事 大小浴槽タイル修繕工事

9 月	臨時水質検査 (大・小・井水槽) 循環配管洗浄 給水配管洗浄	3 月	温水配管取替工事
-----	---	-----	----------

(2) レジオネラ対応

- 8月29日分レジオネラ属菌検出量（基準値 10CFU/100ml 未満）

※ 10CFU/100ml とは、100ml 中に菌単位が 10 個存在することを示す。

No.	浴 場	数値結果	基 準
1	大浴場	10CFU/100ml	基準値以上
2	小浴場	40CFU/100ml	基準値以上
3	多目的浴室	130CFU/100ml	基準値以上

経 過

月 日	経 緯
8月29日	大浴場・小浴場・多目的浴室の浴槽の法定水質検査を実施 (年2回実施中の1回目)
9月9日	検査機関より電話にて基準値超過の連絡
9月10日	<ul style="list-style-type: none"> 福岡県嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所へ報告 令和6年9月11日より臨時休館決定 水質検査機関による採水（地下タンク）
9月11日	<ul style="list-style-type: none"> 宮若市社会福祉センター臨時休館の周知 メンテナンス業者による薬剤注入ポンプの確認 濾過装置の濾材交換の発注
9月16日	専門業者による配管洗浄（循環配管「大浴場・小浴場」）
9月18日	<ul style="list-style-type: none"> 水質検査機関による採水（大浴場・小浴場） 9月10日採水分（地下タンク）結果 陰性
9月26日	<ul style="list-style-type: none"> 専門業者による配管洗浄（給水配管・井水槽） 9月18日採水分（大浴場・小浴場）結果 陰性 福岡県嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所へ陰性の報告
9月28日	専門業者による地下タンク清掃
9月30日	水質検査機関による採水（大浴場・小浴場・多目的浴室）
10月1日	濾過機内の濾材交換

10月8日	9月30日採水分（大浴場・小浴場）結果 陰性
10月10日	9月30日採水分（多目的浴室）結果 陽性 (30CFU/100ml)
10月16日	・宮若市社会福祉センター（浴場以外）無料開放 ・ふくしバス巡回開始
11月19日 11月20日	塩素注入器新設工事
11月22日	水質検査機関による採水（大浴場・小浴場・多目的浴室）
12月2日	・11月22日採水分（大浴場・小浴場・多目的浴室） 結果 陰性 ・福岡県嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所へ陰性の報告
12月4日	宮若市社会福祉センター全館営業再開

(3) 宮若市巡回ふくしバスの運行

- ・ 毎週月・水・金曜日に市内を巡回する宮若市巡回ふくしバスの運行を行った。

4月	796人	8月	607人	12月	531人
5月	836人	9月	220人	1月	540人
6月	735人	10月	41人	2月	445人
7月	846人	11月	40人	3月	803人

【利用者数：年間 6,440名】

12. 受託事業

(1) 放課後児童健全育成事業（宮若市より）

- ・ 市内4か所10クラスで全学年を対象として学童保育所を運営した。夏季期間には、ボランティア団体「手話の会」を講師として手話体験講座を行った。また、以前はドッジボール大会を行っていたが、令和6年度は学童レクリエーション交流会を開催した。新型コロナウイルスやインフルエンザ等の流行が始まると短期間に感染が広がるため、学童保育所では引き続き感染拡大予防のために検温や消毒などを継続して行っている。

【利用者数：年間 3,883人】



月	南学童 1	南学童 2	北学童 1	北学童 2	光陵学童 1
4 月	41	30	23	25	40
5 月	38	30	23	25	40
6 月	38	26	22	25	40
7 月	40	30	36	36	38
8 月	36	29	36	35	38
9 月	37	28	25	23	36
10 月	37	26	22	23	34
11 月	36	26	21	23	34
12 月	36	26	21	23	34
1 月	36	26	21	21	33
2 月	36	26	20	20	33
3 月	36	25	20	19	33
合 計	447	328	290	298	433

月	光陵学童 2	光陵学童 3	西学童 1	西学童 2	西学童 3
4 月	41	23	39	39	39
5 月	39	23	40	38	40
6 月	35	23	40	39	40
7 月	36	23	40	40	40
8 月	35	20	38	39	40
9 月	33	20	40	40	38
10 月	35	20	40	37	38
11 月	34	20	40	38	38
12 月	34	20	40	38	38
1 月	34	20	40	38	39
2 月	34	20	40	38	37
3 月	34	20	40	40	37
合 計	424	252	477	467	467

(2) 高齢者居場所づくり事業（宮若市より）

4 月	224 人	8 月	147 人	12 月	175 人
5 月	203 人	9 月	180 人	1 月	192 人
6 月	195 人	10 月	198 人	2 月	201 人
7 月	172 人	11 月	196 人	3 月	196 人

【利用者数：年間 2,279 名】

(3) 宮若市戦没者遺族会（宮若市より）

日 時	内 容
5 月 4 日	福岡県護国神社春季慰霊大祭

6月3日	決算監査・役員会
6月27日	令和6年度 宮若市戦没者遺族会 総会
7月2日	令和6年度 英霊にこたえる会 総会
7月16日	令和6年度 第2回理事会
8月15日	福岡県戦没者追悼式
10月1日	令和6年度 宮若市戦没者追悼式
10月13日	福岡県護国神社 秋季慰霊大祭
11月18日	令和6年度 福岡県戦没者遺族大会
11月21日	令和6年度 護国神社参拝
2月19日	役員会
3月2日	福岡県戦没者遺族会役員・女性部・青年部合同 「平和の語り部」研修会
3月27日	令和6年度 第3回理事会

(4) 日常生活自立支援事業（福岡県社会福祉協議会より）

- ・ 認知症、知的障害、精神障害などにより判断能力が不十分な為、福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理などに不安のある方が、住み慣れた地域で安心して生活ができるように支援した。新規の問い合わせも病院や施設等から複数あっているが、非該当事案や本人が納得しないなどで、新規契約には至っていない方も多い。今後も利用者の増加が見込まれる為、市民支援員さんに協力いただき事業運営を図っていきたい。

月	利用者数	支援回数	月	利用者数	支援回数
4月	6	18	10月	4	6
5月	6	17	11月	4	7
6月	4	10	12月	4	4
7月	4	8	1月	4	8
8月	4	10	2月	4	6
9月	4	5	3月	4	6

【年間支援回数：105回】

(5) 生活福祉資金貸付事業（福岡県社会福祉協議会より）

- 福岡県社会福祉協議会より業務委託を受け生活福祉資金貸付事業を行った。新型コロナウイルスの影響により特例貸付を受けた世帯へは、償還免除の方法が分からない方が多かった為、償還免除の方法や金銭的問題以外についても支援を行った。

種別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
総合支援資金		1					
緊急小口資金(通常)			2		1	2	
教育支援資金							1
福祉費							1
小計	—	1	2	—	1	2	2

種別	11月	12月	1月	2月	3月	合計
総合支援資金						1
緊急小口資金(通常)	2	1	2	1		11
教育支援資金	3	1	3	1	1	10
福祉費						1
小計	5	2	5	2	1	23

(6) 共同募金宮若市支会事務局（福岡県社会福祉協議会より）

- 福岡県共同募金会宮若市支会の事務局を受託し、10月1日から12月31日までの間、赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金の強調月間とし、戸別募金・法人募金・学校募金・募金箱・イベント募金等々の方法で募金活動を実施した。赤い羽根共同募金の啓発ポスターを市内中学校の美術部に制作を依頼した。優秀作品として宮若東中学校の有高柚希さんの作品を令和6年度のポスターとして使用させて頂いた。10月1日には、トライアル宮田店、ルミエール宮田店、ドリームホープ若宮、TRIFOODS GO 宮若福丸店にて街頭募金を実施した。また、12月23日・24日に宮田仏教会の方々による街頭募金を実施され、歳末たすけあい募金に全額寄附頂いた。



- 共同募金額 5,375,691円
- 歳末たすけあい募金 786,004円

(7) メセナシート配布事業（ソフトバンクホークス(株)より）

- ソフトバンクホークス(株)からの依頼により、宮若市内の福祉施設・福祉団体・中学校野球部・スポーツ団体・学童保育所等へホークスの試合観戦希望を実施し、希望される施設等へチケットを配布した。